退職公務員新聞

一般財団法人 日本退職公務員連盟
〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3
☎03(3822)1216 FAX03(3824)7779
https://nikkoren.net/
E-mail：yushima@nikkoren.info

1月号　毎月25日発行

年頭所感

『心の豊かさを社会に！』
多彩な知見を活かそう

一般財団法人日本退職公務員連盟会長　津島雄二

明けましておめでとうございます。退公連会員の皆様及びご家族の皆様、お健やかに越年されたこととお慶び申し上げます。旧年中の日公連へのご協力心から感謝申し上げます。

昨年は世界中がコロナウイルスの話題を避けようにも避けられない1年でした。先進国では生活習慣病にとらわれている隙に、未知のウイルスが出現して、人類に様々な課題を突きつけました。

世界では食糧問題、貧困問題、ポピュリズム等々。我が国では、政府の緊急事態宣言により、日本国民は行動の自粛を要請され、学校は休校、飲食業・観光業等を含めて経済が停滞するという様々な波紋を広げました。コロナ感染にさらされる医療従事者や感染者を遠ざけようとする差別と分断の気風も広がりました。

各退公連も年度当初から予定の会合が開けず、各組織で意思の疎通と事業の推進にご苦労があったことを承知しております。

世界の知恵と医学的取組によっても、終息の状況は未だ見えてきませんが、人類の歴史が示すように科学と人間の英知で、コロナ禍は必ず克服できると信じます。そのときは国にも社会にも大きな立て直しが求められます。偏狭な一国主義や社会に差別や分断がなぜ起こったかが問われると思います。

退公連にも同様な変革が求められます。活動を休眠せざるを得ない状況の中から、会員の力を眠らせているのは何かを探り、会員相互の交流と意思の疎通をどう回復させるか、退公連再生の取組が必要になります。

その際、コロナに関わって最近気になることは「人の命を守るのは政府である」という思い違いです。これに抗って、コロナ危機のさなかで人は何をすべきか、地域住民・一つの組織としてどんな努力が必要かを考えたいと思います。

会員の皆様は多彩な知見をお持ちです。活力のある高齢社会を構築しようという強い意思をお持ちです。眠っている力を蘇らせて、退公連をより発展、永続する組織にして、人間疎外を超える、心の豊かさを社会にもたらす活動を幅広く推進したいと願います。コロナウイルスは、人と社会と国の品位を試しているように思われます。

会員の皆様のご多幸とご健闘を祈ります。

書面表決による
理事会・第209回評議員会

去る10月27日開催予定だった理事会・第209回評議員会は、コロナウィルス禍が終息をみない中で、書面表決の形で行われた。理事・評議員の方々のご協力で提出議案①令和2年度全国大会スローガン②令和2年度全国大会決議文が承認された。

評議員会で補欠評議員4名が選出された。

なお、翌10月28日に開催予定の今年度の全国大会は、コロナ禍の影響で中止されたので、理事会・評議員会の決議をもって令和3年度の日公連・退公連の活動指針となる。

補欠評議員の選任
野田孝夫（北海道）
尾身正治（群　馬）
今嶋三郎（鳥　取）
森山　亮（香　川）

▼任期
令和3年度定時評議員会まで

▼全国大会スローガン
全国大会決議文（2月号掲載予定）

組織拡充の基本計画

私たちの願いを政治に届け、充実した社会保障制度を次世代に引継ぐ責任団体として、会員数は法案成立に大きな影響力をもつ。心して取組みを進めたい。

第1期（1月～3月）
―勧誘強化策と勧誘活動のスタート―

勧誘員の班編成に工夫を凝らし、小単位の小回り、女性のキメ細かさを活かし職種別、職務別編成に注力する。3月の異動内示情報を収集し、打ち合せを充実させ勧誘活動に万全を期す。

第2期（4月～6月）
―新退職者と過年度退職者の勧誘に―

準備と併行し3月から活動を始める。勧誘員相互の情報交換を重視し、活動の達成感を共有しよう。気付いた課題は、次への踏台となる。退職者が求めている情報をわかりやすく納得するまで話して勧誘する。

第3期（7月～9月）
―再勧誘の「期」とし、心して―

今までの結果を可視化し、再勧誘の推進力に支部長、副支部長、組織委員会の人材（勧誘対象者と人間関係がある人）を活かし、新たな心で活動を進める。

第4期（10月～12月）
―勧誘活動に心からの労いを―

職種別、職務別の班編制、班員の構成、勧誘ノウハウ研修会、「活動の成果」などの検証を可能な限り行い、「数は力」を再確認し、次年度をフットワーク軽く勧誘活動をスタートさせたい。

女性部川窪委員長を中心に、令和２年度各退公連女性部実践活動状況調査の集計

令和3年度全国大会
日程決まる

令和3年度の全国大会は、令和2年度がコロナ禍の影響により、やむを得ず中止となり全国の退公連会員には極めて残念なことでありました。事務局では各退公連の協力を得て、準備を進め、会員のご期待に沿いたいと考えています。

▼日　程
令和3年10月20日(水)
午後1時～3時30分

▼会　場
渋谷公会堂
東京都渋谷区宇田川町一ノ一（NHKホール前）

▼大会概要
会長所信表明・来賓祝辞・組織表彰・基調提言・決議・記念講演

▼参加者
各都道府県連会員・国会議員・総務省・厚生労働省など関係省庁・年金受給者団体関係者等約千名

退公連トピックノート

「私たちは忘れません　あなた方を」平成23年3月、東日本大震災に遭遇した福島県退職公務員連盟が被災会員へ呼びかけた言葉である。この言葉から県連組織復興への取組は始まった●津波被害の他に東京電力原子力発電所事故による放射能汚染、被災会員は日本全国に散らばった。県連本部は会員の安否と避難先を調べた●双葉支部は、地区内に原子力発電所が立地、災後10年が経つ今も住民の帰還がかなわない。平成24年度の支部会員数は237名、年々物故者もあり、令和2年4月現在で179名●居住地が全国に広がり、対面交流もままならないなか、長年本部と連携し組織が前向きに、堅固に維持されていることに驚く●年4回の支部便りには◇支部の維持と存続、◇年金制度を次世代に引き継ぐとの会員の心意気が。福島・郡山・北会津等支部女性部との絵手紙の交流も●この堅い組織は苦難と望郷の念を共にする会員の意識か、誇りか。新年を迎え日公連の組織と役割を思う。（Z）

「脳内核酸®」
核酸 DHA・EPA イチョウ葉エキス ビタミンB12 フェルラ酸
お申込番号 53-イ ご注文の際はこの番号をお伝え下さい。
0120-04-9898（朝8時～夜9時／年中無休）
FAX 0120-04-9896（24時間）
ハガキ 〒197-0822 東京都あきる野市小川東1-22-5 毎日元気 受注・発送センター「53-イ」係
脳内核酸® 1瓶31日分目安（240mg×248粒）
6,500円（税別） 送料別途750円（税別）
※中国産の原料は一切使用しておりません
「脳内核酸」は有限会社、毎日元気の登録商標です。
安心の定期コース 1回限りでもOK!
3カ月ごと発送
5,525円（税込）×3個
15%OFF 送料無料
※ただし、弊社DMをご高覧いただけることが、送料無料の条件となります。
●送料は全国一律750円（税別）●お支払いは商品到着後7日以内に郵便局かコンビニで、代引きも可●商品のお届けはお申込み後1週間程度●通常購入の場合の返品は未開封に限り、商品到着後8日以内（ただし送料はお客様負担）●お客様の個人情報は、プライバシーポリシーに基づいて厳重に管理しています。詳しくは毎日元気のホームページ（http://www.mainichigenki.co.jp）をご覧下さい。
〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西2-1-1 有毎日元気

あなたの物忘れ大丈夫？

東京都在住　山岡好子さん（82歳）

歳を重ねたからといって、必ず物忘れが増えるわけではない。いくつになっても思考明晰でかくしゃくとしている人もいる。この違いはどこにあるのだろうか。

調べてみると、意外な事実が分かった。「人間の脳細胞は年齢とともに減少し、再生しない」と、百年にわたり信じられてきた定説が覆されたのだ。

日本とアメリカの共同チームは、脳細胞に必要な栄養を与えることで脳細胞の増殖・分裂に成功した。つまり、物忘れは歳のせいではなく、いくつになっても回転抜群で溌剌としているということなのだ。

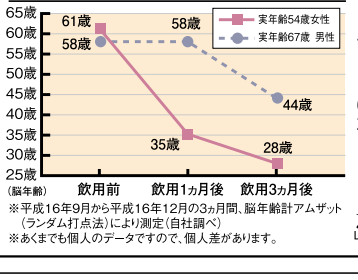
そこで中高年に必要な栄養として忘れてはならない成分が核酸。核酸が主成分の健康食品を飲用した被験者を調査したところ、八七・五%が満足したという結果が発表された。

早速、山岡好子さんに話を伺った。

「何を取りにきたのか？どこに置いたのか？急に物忘れが増えてきたんです。物忘れが進行してしまった近所のおばあちゃんを間近で見ていたので、次は私の番かもしれない…」と、不安になったという。

そんな時に出合ったのが脳内核酸。

「しばらくすると頭の中の霧がスーッと晴れて、気持ちもスッキリ！買い物に行っても、計算をパパッとできるようになりました」



※平成16年9月から平成16年12月の3カ月間、脳年齢計アムザット（ランダム打点法）により測定（自社調べ）
※あくまでも個人のデータですので、個人差があります。

いきいき退公連

地域住民の交流を促す
豊田地区社会福祉協議会

栃木県連の巻

豊田地区は栃木県南部の小山市にあって、かつては純農村地帯であった。昭和年代半ばから工場の進出により人口が急増した。新・旧の住民の交流の場と機会を設けて、相互理解と地域の活性化を図ろうと、退公連会員が中心になって平成14年に豊田地区社会福祉協議会を立ち上げた。

栃木県退職公務員連盟小山支部長（県連副会長）　江口　七雄

一　協議会設立の目的

①村落共同体の復活をめざし、伝統文化の伝承を軸に結社の活動を豊かにする。
②世代間交流を促し、祖父母・親子・孫の心の繋がりを強める。
③健康で元気な高齢者から若者が生き方の知恵を学ぶ機会をつくる。
④子どもが野外で元気に遊べる場を設けて、昔遊びの普及に努める。
⑤子ども社会を安全に守る活動を進めるとともに、子どもの仲間づくりを支援する。

二　工夫を重ねた指導体制の基本事項

①協議会役員並びに参加ボランティアの役割と分担を明確化する。
②活動の企画立案は主に退公連会員で行う。在職中に身につけた尊い経験を生かす。
③実行委員会は自治会役員、民生委員、交通指導員、公民館社会教育指導員や特技ボランティアで組織する。
④役員研修について
◆救命法は消防署職員
◆ニュースポーツ活動は体育館職員◆役員全体では先進地視察を毎年実施し、多様な取組を学び実践に生かしている。

三　事業並びに活動の実践と運営

①世代間交流活動はブロック別に地元自治会連合会が主催する。
②親子ふれあい活動
◆バスの旅、親子で旅のマナーを体得する。
◆親子たこあげ大会は正月を祝って行う行事で、たこの作製は公民館講座に組み入れて行う。特技を持つボランティアの活動の場である。飛行時間を長続きさせようと親子の心が一つになる時間である。

四　活動の成果と今後の発展

協議会の活動は継続20有余年を重ねるが、地域に定着し、住民意識も改善の方向で将来は明るい。地元の祭りばやしも復活し、住民の結束にも役立っている。

世代間交流（ボール的当て）

消防署員による救命法の講習会

会員の広場

104歳まだまだ元気です
「年金のお陰で好きなことが続けられるありがたさ」

佐賀県退職公務員連盟
鹿島・藤津支部事務局長　田中　隆昭
鹿島・藤津支部第一分会長　野田とよ子

鹿島・藤津支部は佐賀県の南西部に位置し、会員290名程の支部で元気な会員が多数います。その中のお一人、104歳で鹿島錦を織り続けている樋口ヨシノさんを紹介します。

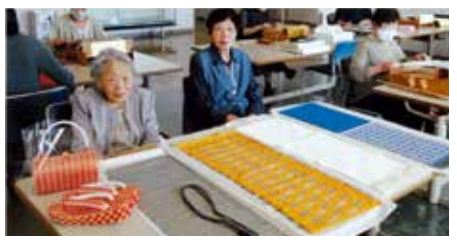
樋口さんは、令和2年、考案された、他に類を見ない非常に精緻な織物です。

樋口さんは、昭和41年鹿島市教育委員会が募集した後継者養成講座を受けたただ一人の一期生です。長い間続けたわけを「この伝統文化を後世に伝えていって欲しい」と切々と訴えられた鍋島直紹元佐賀県知事のご母堂鍋島政子様の声が頭に残っていることと、これと思ったことは他を顧みず突き進む性格だったからと振り返っています。

その他、鹿島錦を大阪万博に出品し、知事から感謝状を戴いたこと、上皇・上皇后両陛下の前で技を披露し、お言葉を賜ったこと、今年のコロナ対策10万円の支援金で鹿島錦の材料を買ったことなど精力的に語られました。

好きなことを続けられる年金の有難さに感謝。支えてくれる皆さんに感謝。まだまだ元気に頑張りたいと語る樋口さんは支部の誇りです。

佐賀錦を織る


佐賀錦と製品　樋口ヨシノさん（左）と相浦幸子さん（右）

《参考》
鹿島錦は200年ほど前から歴代藩主夫人によって伝承されてきました。鹿島錦と呼ばれていましたが明治43年、日英大博覧会に出品を契機に佐賀錦の名称が一般的になりました。

私のひとこと

年寄りの冷や水

埼玉県退職公務員連盟会長　前島富雄

公務員生活に終止符を打って4年。今は先代が残した農地を維持管理している。やろうと思えば仕事はたくさんある。しかし、やらなくてもなんとかなる。生活にリズムとハリが生じるのがわかる。農作業にはトラクターをはじめ多くの機械の操作が必要になってくる。したがって体力の維持も欠かせない。貴重な緑地空間を残すべき仕事があると思うと計画を立てることになる。生活にリズムとハリが生じるのがわかる。農作業にはトラクターをはじめ多くの機械の操作が必要になってくる。したがって体力の維持も欠かせない。貴重な緑地空間を残す意味でも、もう少し今の仕事を続けてみたい。

事務局短信

平成30年、300g未満で生まれた男の子、平成31年4月3千374gで退院。「これほど温かい感覚を連れてくる記事に触れたことはあったか」当時の読売新聞編集手帳はその感動を記す。男児の生命力と、日本の医療技術、医療スタッフの命への思いが織りなす業であろう。そこに、人の命にかける人々の一致した祈りと行動を想起する。

心豊かに

◆短　歌◆

取り込みし蒲団に秋の温みあり　老いの早寝の眠りを誘う　熊本県　久保田睦雄
秋がゆく薬師寺の塔信綱の　歌口ずさみ空を見上げる　愛知県　落合義紀
笹の葉のひらひら揺れて城跡へ　淋しく落つる西日浴びつつ　京都府　松尾精郎
寒牡丹二つ三つと咲きにけり　妻との会話にわかに増しぬ　愛知県　横井真人
新米を搗いて子や孫へ野菜共　送れることの出来る幸せ　愛知県　金田文雄

◆俳　句◆

やはらかき海光を背に蜜柑摘む　愛媛県　今井　忍
田仕舞を終えて一村夕日中　岡山県　山上隆恵
俳句帳余白残して除夜の鐘　愛知県　安井俊夫
熊野路や山から山へ大鳴子　山口県　粟屋邦夫
折り鶴よ工廠の夏平和誓う　愛知県　中村洋子

◆川　柳◆

フルムーン夢を詰め込む旅カバン　長野県　白石幸男
口ほどに目が物を言うマスクの世　福島県　清川俊彦
あれそれが始まる今日は敬老会　山形県　伊達克夫
年重ねサプリばかりがふえてゆき　栃木県　鎗野　博
散歩道犬の名前を先ず覚え　愛知県　竹内明弘

退公連バッジ
タイタック型八〇〇円（一個送料共）
申込先 〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3 日本退職公務員連盟

やすらぎ電話

○年金相談…２月５日(金)、25日(木)
○心の悩み相談…２月５日(金)、25日(木)
いずれも午後１時～３時まで
03－3822－1216

やっぱりすごい！生姜の力
めぐりがよくなり芯から温かい

生姜＋すだち＋黒糖のトリプルパワーで健康力アップ

■生姜というと肉や魚の香辛料としての利用が一般的です。本来は葛根湯など漢方の成分として用いられている薬効の高い野菜です。

■「生姜シロップ」は、生姜を主原料に健康成分たっぷりのすだちと黒糖を加えた健康飲料です。生姜、すだち、黒糖のトリプルパワーが皆様の健康で元気な生活のお役にたちます。

元気で楽しく暮らしています

（埼玉県　70代　女性）

「生姜シロップ」は息子が送ってきてくれました。なんでも、家族で飲んでとてもいいので母さんも飲んでみたらと。紅茶に入れて朝晩、美味しく飲んでいます。以前、なんとなく体調がすぐれないのは歳のせいかと。今は「生姜シロップ」飲んで元気です。夫も晩酌で焼酎のお湯わりに入れて飲んでいます。「生姜シロップ」ありがとう。

こだわりにいた国産原料しかも水一滴も加えていない無添加

■本品「生姜シロップ」は高知県産の「黄金生姜」に徳島県産「すだち」と沖縄県波照間産「黒糖」を加えました。鮮度を保つために搾った生姜汁は急速冷凍保存。水一滴も加えていません。

■栄養成分たっぷり。男女や年代を問わず美味しくいただけます。毎日飲んで健康力アップ。

皆様へ

只今、初回ご購入に限り、送料無料でお届けします。この機会にぜひお求めください。お待ちしております。

●お支払いはお届け時の「代金引換」のみとなります。送料は660円（税込）から。地域によって異なります。10,800円以上のご注文は無料。8日以内の返品可。個人情報は商品の発送と当社の案内のみ使用。

生姜シロップ
275mℓ（約18～27日分）　初回購入 送料無料!
●1個……2,916円（税込）
●お得な2個セット……4,082円（税込）［2,041円×2個］
お召し上がり方　1日10～15ccを目安に、お湯、水、炭酸水で割ったり、紅茶や焼酎など入れて、美味しくお飲みいただけます。
お申し込み・お問い合わせ　㈱ナカトミ・エンジェル事業部
電話　無料通話（受付時間/月～金 9時～17時30分）　0120-391-023
●電話による申込みは、「退職公務員新聞を見た」と言ってください。
FAX　無料通信（24時間受付）　0120-284-556
（右のハガキ記入例を参考に、必要事項をご記入の上ご送信ください。）
ハガキ　右の記入例を参考に、必要事項をご記入の上ご投函ください。
ホームページ　http://www.angel-na.jp
〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-5-1 ㈱ナカトミ エンジェル 退公連係
①生姜シロップ ②個数 ③郵便番号 ④住所 ⑤氏名（ふりがな） ⑥年齢 ⑦電話番号 ⑧お支払方法（代金引換） ⑨退職公務員新聞